本蔵院からの季節のおたより

数々修習

「さくさくしゅうしゅう」

vol.27

初秋号

令和二年九月一日発行

◆住職からのご挨拶
◆納骨堂について
◆盂蘭盆会万燈供養のご報告
◆慧亮法印遷化のご報告

数々修習とは？

道を求める事、つまり見道・求道を繰り返し繰り返し反復するという意味です。私住職もこのお便りと一緒に熟していければと思っております。

発行元　本蔵院「数々修習」編集室
〒860-0811 熊本市中央区本荘6-15-50 TEL096-364-4848　FAX 096-364-9570

慧亮法印の遷化という悲しみの中にも
さらなる発展を願い、新たな挑戦を続け今後も歩んでまいります

猛暑の中、檀信徒の皆様におかれましては、心静かにお盆を迎えることができ、ご家族との良き時間をお過ごしになったことと存じます。しかしその一方で、長引くコロナ禍のために思い通りの移動が叶わず、里帰りまたお墓参りができない方も多くいらっしゃったことと思います。

そんな中、本蔵院も八月九日に予定しておりました「盂蘭盆会 万燈供養」を、熊本県での感染症拡大の状況を受け、菩提樹苑梵鐘広場での厳修を見送り、本蔵院で無参拝式での厳修に急遽変更いたしました。心待ちにしてくださった方々には大変申し訳なく思っております。

しかしながら、その模様をYouTubeでライブ配信するなど新しい試みにも挑戦し、また違ったお寺の一面を模索することもできました。今後もこの状況下の中で、お寺も試行錯誤しながら柔軟に対応していきたいと思っております。

また、大変残念なお知らせではございますが、去る七月十六日、本蔵院の長兄（前住職の兄）慧亮法印が遷化いたしました。享年七十六才。本蔵院の礎を前住職とともに築き上げたことは言うまでもなく、公園墓地菩提樹苑の造成から管理運営に至るまで幅広き才能を持って尽力されました。檀信徒の皆様とは直接お会いすることは多くはなかったかもしれませんが、この本蔵院において非常に大きな存在でございました。下記に葬儀の際読み上げた嘆徳文を掲載いたしました。ご一読いただきまして、慧亮法印のご遺徳を偲んでいただければと存じます。

慧亮法印の遷化は非常に悲しみの深い出来事です。しかし、生前故人は、愛する公園墓地菩提樹苑の五十周年事業である「納骨堂」の建立を心より喜んでくださいました。さらなる飛躍に安堵されたのか、その地鎮祭を終えたその日に遷化されました。新たな納骨堂にたくさんの方がご興味をもっていらっしゃることも、慧亮法印に届いているのではないかと思います。

本蔵院ならびに菩提樹苑のますますの発展を慧亮法印とともに願いながら、今後も歩んでまいります。

令和二年九月 吉日

第二十世住職　藏本崇正　拝

合掌

第二十世住職　藏本崇正

先行予約、好評受け付け中

菩提樹苑の「納骨堂」始動しています

前号でもお知らせしました通り、来春の完成に向け菩提樹苑の納骨堂の建立や早期予約がスタートしています。

去る七月十五日、納骨堂の地鎮式を執り行いました。長引く梅雨の最中だったものの、なんとか天気にも恵まれ、関係者五十人が参列。仏式での「地鎮式」で、建設予定地の中央で護摩を焚き、中央と四方に五穀のお供えをし、完成の日が何事もなく迎えられることを祈り、無事厳修いたしました。

さらに、納骨堂の先行予約もスタートしております。テレビCMや、熊日すぱいす等への広告も行いました。ご覧いただいた方もいらっしゃるかもしれません。

今回提案いたしましたこの納骨堂は、菩提樹苑が開苑以来五十年、皆様のお悩みを聞き続け、「お客様が求めている供養」を追求した一つの形です。これまでにない納骨堂でもあり、皆様にお伝えするまでは本当に不安でした。しかし受け付けスタート後には二百件を超えるご反響をいただき、スタッフ一同心を新たにしているところです。皆様から「こんな納骨堂を待っていた」と受け入れていただいたことで、私たちの思いが間違っていなかったと再認識いたしました。

引き続き先行予約を承っています。檀信徒の皆様には、**通常一基五十五万円のところ、特別価格四十五万円にてご案内しております（令和二年十二月末まで）**。土日のご相談件数が増えておりますので、平日もしくは早めのご予約をお願いいたします。

＼ 現在の工事進捗 ／
すべて地面が平らになり、造成工事が進んでいます。

急遽決めた「動画配信」

今年の盂蘭盆会万燈供養はオンライン中継に

毎年、菩提樹苑の鐘楼堂広場にて執り行っておりました盂蘭盆会万燈供養。屋外ということで今年も同様に開催、ご参拝者は約二百名を予定しておりました。しかし直前に、新型コロナウイルス感染症対策にかかる熊本県リスクレベルが特別警報レベル4に引き上げられました。

これを受けて、鐘楼堂広場での開催を断念。本蔵院にて、職員、関係者のみで執り行い、代わりにその様子をYouTubeでライブ配信することとしました。

いざ、動画配信の準備となりましたが、初めての挑戦で四苦八苦…。檀信徒様にお詳しい方がいらっしゃるのを思い出し、お手伝いをいただきながらの配信となりました。

初めての試みで大変ではあったものの、また新しい「お寺の姿」を皆様にお届けできたようにも思います。

最後になりましたが、檀信徒の皆様には、直前に予定の変更を行い、大変なご迷惑をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。

来年はまた、幻想的なあの雰囲気の中で、盂蘭盆会万燈供養を執り行いたいと考えています。どうぞその際にはぜひ皆様でご参拝のほどお願いいたします。

慧亮法印、遷化のご報告

去る七月十六日、本蔵院の十九世住職の長兄、蔵本慧亮（本蔵院権少僧正 慧亮法印）が遷化いたしましたことをご報告します。葬儀は本蔵院にて、近親者と親しかったご友人が参列し、しめやかに執り行われました。檀信徒の皆様の中には、お不動様縁日や忘年会での姿を覚えているという方もいらっしゃるかもしれません。ここに生前のご遺徳を偲び葬儀にて読み上げた【歎徳文】を掲示いたします。

【慧亮権少僧正　歎徳文】

夫（ソレ）以（オモンミ）るに　心闇（クラ）きときは遭（ア）う所悉く禍（ワザワイ）となり
眼（マナコ）明かなれば途（ミチ）に触れて皆宝なり
是（ココ）を以て釋迦如来は諸行無常と説き、大日覚王は阿字本不生と説き給う
若（モ）しこの理（コトワリ）を悟らば速やかに生死を超えて仏位に登らん
爰に当山権少僧正慧亮和尚は当山第十八世亮弁法印の長兄として生まれ　縁ありて京都真言宗総本山東寺の三浦俊良阿闍梨（アジャリ）のもとに住し　真言宗京都学園綜芸種智院大学に学び　さらに大谷大学にて中国仏教を研削（ケンサク）卒業後は仏教の奥義を極め東寺の宗政に献身す
当山に帰してよりは公園墓地菩提樹苑開苑より身を挺して　その幅広き技術とアイデアをもって造立事業に邁進する
また地元地域においては島崎繁栄会の会長として長年に渡り地元の発展に寄与する所多かりき
趣味のアマチュア無線ではJA6VVRとして終生の友も多く限りなく深きご縁を頂く
去る令和二年二月には菩提樹苑職員とともに懇親を深め　その人柄の良さに和尚を慕う人も多く　惜しまれながらもその後四大の不和も覚え　直ちに熊本地域医療センターに入院せしも　病遂に癒ゆるに至らず　七月十六日早暁（ソウギョウ）溘焉（コウエン）として遷化（センゲ）せらる
古希を過ぐる僅（ワズ）かに六年　近年特に摂生に努め霊園の飛躍的発展を企図しありし姿を思えば痛惜洵（マコト）に深きものあり
本日ここに本葬の儀を荘り（カザ）り、般若理趣の妙典を供（キョウ）す
願わくは和尚　仏果弥々増進し　瑜伽（ユガ）の照鑑（ショウカン）を法嗣（ホウシ）に廻（メグ）らし　擁護を寺門興隆に垂れ給え
乃至法界平等利益
維時　令和二年七月十九日
真言宗 最栄山 本蔵院 第二十世
崇正　敬白

除夜の鐘にて読経する慧亮法印

忘年会ではムードメーカーでした

本蔵院からのお知らせ

NEWS 01

リクルートサイト公開しました！

当院運営の菩提樹苑と沙羅の苑では、随時職員を募集しています。これに合わせ、前号で予告しておりました採用サイトが無事公開されました。テーマは「いのち 輝く、働き方」。人が本当に生きるためには、「いのちが輝く」ように働いてほしいといったメッセージを込めています。スタッフが手探りで動画撮影にも挑戦し、本蔵院での働き方について動画で発信しています。ご興味を持たれた方がいらっしゃいましたらぜひご覧ください。

スマートフォンでもチェックできます！

【リクルートサイト】
http://www.honzouin.or.jp/recruit/

本蔵院　採用　検索

NEWS 02

秋のお彼岸法要ならびに9月の大祭、執り行います

昼と夜の長さが同じになる彼岸に合わせて寺院に参拝したり、お墓参りをしたりするのがお彼岸法要です。本蔵院ではこの秋も執り行う予定にしています。ただ、感染症への対策を考慮しまして、**例年行っておりました「百万遍の念珠の会」やお斎（昼食）のお接待は中止**といたしました。なにとぞご理解ください。また、大祭となる9月28日秋の大祭 不動護摩祈願も通常通り行います。参拝者の皆様にご本尊の前まで上がっていただき、護摩木を自ら火中に投じる「内拝」もございます。下記の感染症対策をご覧いただき、各自ご準備のうえご参拝ください。

9月の行事（本蔵院本堂にて）

秋のお彼岸会法要
《日 時》令和２年9/22(火・秋分の日)11時～

秋の大祭 不動護摩祈願
《日 時》令和２年9/28(月)13時～

※参加申し込みならびに詳細については同封のご案内をご覧ください。

参拝の際のお願い
本蔵院でも、3密を避けるといった対策を取ります。ご参拝の皆様におかれましても、感染症対策のため以下の点にご留意ください。
- マスクの着用、手指消毒、体温チェックのご協力をお願いいたします
- 熱発や息苦しさなど、体調不良の場合はご遠慮ください。

NEWS 03

復興の鐘への刻名を！第3期募集、受け付け中です

熊本地震の翌年に地震からの復興の祈りを込め、菩提樹苑に建立した鐘楼堂（通称：復興の鐘）。鐘の内部にご自身やご家族のお名前を彫り入れる「刻名」について、第3期の募集を受け付けています。地震を経験した私たちは、次の世代に、復興への願いや祈りを伝えなくてはなりません。ぜひご検討ください。詳細は同封のチラシをご覧ください。

YouTubeチャンネル開設しています

盂蘭盆会万燈会供養のライブ配信も見られる、本蔵院のYouTube チャンネルを公開しています。春の大祭のほか、納骨堂テレビCMや除夜の鐘CM、テレビ番組に取り上げられたさくら祈願の動画なども見ることができます。これからも新たな動画を随時アップしていく予定です。ぜひご覧いただき、チャンネル登録ください♪

チャンネル登録は、パソコンなら右上の赤いボタン、スマホならタイトル下の赤字をクリックしてください！